

令和 元 年度

三沢市教育委員会
会 議 録

1 1 月 定 例 会

三沢市教育委員会 令和元年度 11月定例会

1 日 時 令和元年11月26日(火) 13時28分 開会
14時44分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	富 田 敦
委 員	立 花 肇
委 員	相 沢 靖 恵
委 員	黒 沢 のぞみ
委 員	本 江 宏

4 出席職員

教育総務課 課長	高 橋 徳 孝
教育総務課 副参事兼課長補佐	種 市 明 人
学務課 課長	附 田 経 行
学校教育課 課長	米内山 誠 毅
学校教育課 課長補佐	江 渡 勇
生涯学習課 参事兼課長	小 泉 厚 子
学校給食センター 所長	小 島 一 人
学校給食センター 所長補佐兼施設係長	山 本 智
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	今 村 多美代

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

【別紙】

三沢市教育委員会 令和元年度 11月定例会 議事日程

第1 開会

第2 会議録署名委員の指名

第3 会期の決定

第4 前回会議録の承認

第5 報告案件

報告第10号 令和2年度教育委員会主要事業に係る当初予算要求について

第6 その他

第7 閉会

開会 13時28分

○日程第1 開会

■富田教育長

出席委員は定足数に達しておりますので、委員会は成立いたします。

ただ今から、令和元年度11月定例教育委員会を開会いたします。

それでは、お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

○日程第2 会議録署名委員の指名

■富田教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、黒沢委員と本江委員を指名いたします。

よろしくお願いいたします。

○日程第3 会期の決定

■富田教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日26日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

○日程第4 前回会議録の承認

■富田教育長

前回会議録の承認についてお諮りいたします。前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり、承認してよろしいでし

ょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

○日程第5 報告案件

■富田教育長

続いて、報告案件に移ります。

報告第10号 令和2年度教育委員会主要事業に係る当初予算要求についてを議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

■教育総務課長

それでは、報告第10号 令和2年度教育委員会主要事業に係る当初予算要求について、各課からご説明いたします。

はじめに教育総務課分です。お手元の資料をご覧ください。

主な事業として、1番から12番までの当初予算要求内容について、ご説明いたします。

はじめに1番から7番までの備品購入とパソコンの借上げ料について、ご説明いたします。

1番は小学校図書備品の購入でございます。

これは小学校の図書室に配置している図書を購入するもので、継続要望となっており、当初予算は260万円を要求しています。

同様に4番の中学校図書備品の購入についての当初予算は250万円を要求しております。

次に2番はプログラミング教育用教材の購入でございます。

これはプログラミング教育用教材として、パソコンからプログラミングで制御できるLEDランプや明るさセンサー、温度センサーなどが搭載されたマイコンボードを小学校に220台購入するもので、新規要望となっており、当初予算は139万2千円を要求しておりま

す。

次に3番は英語教育用教材の購入についてでございます。

これは小学校の英語教育指導用教材として、各小学校に1セットずつ英単語カードとピクチャーカードを購入するもので、新規要望となっております。当初予算は46万2千円を要求しております。

ピクチャーカードは、道案内などの様々な場面をイラストにし、それを基に英会話のトレーニングなどをします。英単語カードは、表は絵で、裏は答えになっております。

5番は吹奏楽部活動用楽器の購入でございます。

これは堀口中学校吹奏楽部の楽器を購入するもので、継続要望となっております。当初予算は259万5千円を要求しております。平成28年度から令和2年度までの5カ年計画で購入してきたもので、令和3年度以降は、各学校と協議・調整を進めていく予定です。

6番は教職員用パソコンの借上げ料でございます。

これは校務用として教員や学校事務が使用しているパソコンを今年度5年リース契約で280台更新いたしました。その1年間の借上げ料で、継続要望となっております。当初予算は1,027万4千円を要求しております。

7番は校務用バックアップサーバーの購入でございます。

これは教職員用パソコンのデータバックアップ用サーバーを更新するもので、新規要望となっております。当初予算は269万3千円を要求しております。

次に8番から12番は学校施設の維持・補修等に関する予算を説明いたします。

8番は小中学校営繕事業でございます。

これは経年劣化・老朽化等による校舎、設備等の修理や交換等を行うもので、継続要望となっております。当初予算は古間木小学校のブラ

ンコ修繕ほか23件、9,070万1千円を要求しており、そのうち主なるものを説明いたします。

上から2段目、上久保小学校井水揚水ポンプ交換工事でございます。

これはトイレ用の流し水として利用している地下水を屋上の貯水槽にくみ上げるためのポンプが老朽化したため、交換を行うもので、98万5千円を要求しております。

次に上から3段目、木崎野小学校校庭法面改修工事でございます。

これは校庭の法面が風雨により浸食され、木の根やコンクリート階段の基礎などが露出し危険であるため改修工事を行うもので、3,207万6千円を要求しております。

次に上から5段目、岡三沢小学校昇降口ドア改修工事でございます。

これは昇降口の開閉式ドアが強風等により煽られ危険なことから引き戸式に改修工事を行うものです。1,584万8千円を要求しております。

次に下から2段目、堀口中学校防塵ネット設置工事でございます。

これは校庭東側職員駐車場付近には防塵ネットがないことから、防塵対策として設置工事を行うもので、1,654万4千円を要求しております。例年、春先の西風が強い時期に、周辺住民から防塵対策について強く要望があり、これまでの校庭への散水に加え防塵ネットを設置することで防塵効果があるものと思います。

9番は小中学校施設建築設備等調査及び報告書作成業務委託料でございます。

これは建築基準法で3年に一度学校施設、設備の法定点検を行っていたものが、法改正により毎年点検を行うもので、新規要望となっております。当初予算では479万7千円を要求しております。

10番は小中学校屋外便所新築事業ござ

います。

これは屋外便所を設置して、校庭での授業や部活動をはじめ、学校行事などの教育活動の円滑な運営を図るため、木崎野小学校の工事と第五中学校の設計を行うもので、継続要望となっております。当初予算では2,917万1千円を要求しております。

11番は小中学校暖房設備改修事業でございます。

これは古くなった暖房用ボイラーを更新する事業で、第二中学校の工事の2年目と古間木小学校の工事の1年目を行うもので、継続要望となっており、当初予算では1億6,471万9千円を要求しております。

12番は小中学校屋内運動場天井等落下防止対策事業でございます。

これは地震発生時に落下の危険性のある、吊り天井パネルなどの非構造部材の落下防止対策のため、三沢小学校、三川目小学校、おおぞら小学校の工事を行うもので、継続要望となっております。当初予算では1億8,471万1千円を要求しており、この3校の工事で全校が終了となっております。

以上でございます。

■学務課長

学務課からは、13番と14番について、ご説明いたします。

まず、13番の学校教育支援員です。

こちらは、通常学級に在籍する特別に支援が必要な児童生徒の学校生活を支援するため、また児童生徒の学習活動の補助等をするために配置するものです。来年度からは、特別支援教育支援員と学習支援員を統合し、学校教育支援員として配置するものです。予算につきましては、来年度から、任用に関するシステムが変更して、人件費は総務課が要求するため、学務課予算としては、0となります。

次に、14番、要・準要保護学用品費等援助

費です。

経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助、学用品費や修学旅行費などの援助を行うものです。予算は、単価の見直しをして、2,183万5千円を要求いたしました。

以上でございます。

■学校教育課長

学校教育課です。当課担当分の15番から23番までを説明させていただきます。

15番、総合的学習推進事業についてです。

国際理解教育の講師派遣費、小学6年生全員を対象としたゆめ実現推進事業、いわゆるゆめチャレ教室、調べもの学習用の教材として平成29年度から開始した新聞購読費等が、主なものです。当初予算の要求額は430万9千円となっております。

16番、外国青年招致事業についてです。

中学校の外国語指導助手ALTの配置や、英会話力向上・異文化理解のための諸事業の実施が主な内容となっております。予算要求の額は、昨年度から78万4千円減の851万9千円となっております。これは、5年目のALTが任期満了で退職し、新任のALTとなるため、人件費等が安くなることから、減額となるものです。

17番、英語教育推進事業についてです。

国の教育課程特例校の指定を受け、全小学校で1年生から実施している英語活動科授業実施のための英語指導助手AETの配置、小学生対象のジュニアイングリッシュデイ、中学生対象のイングリッシュキャンプの開催、中学3年生対象の英語検定料の補助が主な内容となっております。予算要求の額は、235万円増額の1,340万1千円となっております。これは、国の学習指導要領の全面実施に伴い、小学校5・6年生の授業が70時間に増え、AETの謝礼が増額となること、外国人連絡相談員を

外国コーディネーターとして変更し、会計年度任用職員として採用するための人件費の増額、これまで中学校3年生のみであった、英語検定の助成を2年生まで拡充するための増額が主な理由となっております。

18番、学校教育活動支援費についてです。

教師の指導力向上のため年2回理数教育研修講座や研修主任研修講座等各種研修会の実施、全小中学校で校外体験学習事業の実施、陸上競技大会や理科研究発表会等、市教育振興会行事の実施、中体連・学校保健会等補助金や負担金等が主な内容となっております。予算要求の額は167万7千円増の1,163万3千円となっております。これは、各中学校へ今年8月から配置している部活動支援員を来年度も継続し、年度当初から活用できるようにするため、当初予算に計上したことによるものです。

19番、豊かな心を育てる生徒指導活動費についてです。

心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーの配置・派遣、三沢市いじめ防止対策審議会開催に係る費用が主な内容となっております。予算要求の額は202万8千円増の904万8千円となっております。増額は、心の教室相談員1名を増員するための費用及び心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーを会計年度任用職員とするための人件費等の増額によるものです。

20番、教育支援・特別支援費についてです。

小中学校の障害を有する児童生徒の教育措置、特別支援教育理解啓発研修会の実施、特別支援教育関係の教材の購入等が主な内容となっております。予算要求の額は13万8千円増の129万3千円となっております。これは、教育支援委員会を開催する際の医師を増員するため、報酬等の増額によるものです。

21番、指導費についてです。

指導主事の資質向上のための視察研修や会議等への参加、学校教育への指導や支援、学校

教育指導の方針と重点という教師用指導書の作成・配布、児童生徒の学力把握のための諸検査実施などが主な内容となっております。予算要求の額は74万6千円増の845万2千円となっております。これは、新学習指導要領実施に伴って来年度から小学校の教科書が新しくなるため、その教師用指導書の下巻の購入のための増額となっております。なお、上巻につきましては、今回、12月議会に補正予算として、1,468万円を要求しております。

22番、教育相談室設置費についてです。

教育相談員2名、適応指導員3名で、悩みを持つ児童生徒の相談活動や、不登校児童生徒の適応指導業務を実施しております。予算要求の額は968万5千円減の32万円となっております。これは、次年度から教育相談員及び適応指導員が会計年度任用職員となり、総務課で予算要求することになるため、人件費が大幅に減額となったものです。

23番、教育バス購入事業についてです。

子供たちの校外での教育活動に活用するため、教育バス購入に必要な3,971万円を要求するものです。

以上でございます。

■生涯学習課長

生涯学習課は24番から32番までとなっております。24番から29番までが継続事業、30番から32番までが新規事業です。

はじめに、24番、遺跡発掘調査事業費でございます。

令和2年度は、平成25年度から30年度に保存目的調査をした野口・早稲田貝塚の発掘調査報告書刊行に向けた整理作業を実施することとしており、1,576万3千円を要求しております。減額要求の主な理由は、発掘調査報告書の印刷製本費、土器実測図作成業務委託料等でございます。

次に、25番、市道姉沼2号線遺跡発掘調査

ましたが、検査を受ける児童生徒数が増えたことにより、1名では賄いきれないということで、医師を1名増員するものです。

■富田教育長

若干補足しますと、医学検査は、診療が終わった後に検査をしていただいております、1日に1名か2名しか検査ができず、教育支援委員会の業務がなかなか進まなかったため、医師を増員するものです。

■本江委員

17番の英語教育推進事業の英検の補助についてですが、今後は、数検や漢検の補助についても考えていくのでしょうか。

■学校教育課長

勿論、数検や漢検についても考えていかなければならないと思いますが、今のところ、文部科学省から、検定の合格率として目標値を示されているのが英検だけということ、そして三沢市が英語について特別に力を入れているため、英検の補助としております。

■本江委員

13番ですが、来年度は、学習支援員と特別支援教育支援員を学校教育支援員として統合するとのことですが、採用される方の資格はどうなるのですか。

■学務課長

資格に関しては、これまで学習支援員の場合は、教員免許を持っている方、特別支援教育支援員は資格がない方でも採用としておりましたが、特別支援教育支援員でも教員免許を持った方もおりました。来年度からはそういうことを把握しながら、学校教育支援員とし、資格のない方でも採用し、統一したより良い形で進めていきたいと思っております。

■立花委員

23番、教育バスの購入事業ですが、何年前にもこの関係の予算を立てており、製造が間に合わなくて年度を跨ぐため、購入できなかったという記憶がありますが、今回はどうでしょうか。

■教育総務課長

バスの購入については、当課でお手伝いをしておりますので、その関係から説明させていただきます。

前回、納期が間に合わないということで、途中で事業を断念した経緯がありますので、今回は慎重に確認して進めております。バスの納期予定が6か月から8か月ということですので、その期間に納車できれば間に合う見込みでございます。

■相沢委員

23番、教育バスの購入事業ですが、今のバスと同じ大きさのバスを希望しているのですか。

■教育総務課長

購入するバスの仕様につきましては、様々な条件がございます。例えば市役所の車庫に入るか、狭い道でも通れるか、また、子供たちが乗り降りしやすい乗降口が上下する仕様などです。規格につきましては、現在のバスと同等と考えておまして、乗車定員も1クラス40名、プラス教員2名として、42名の座席数で考えております。

■立花委員

12番、小中学校屋内運動場天井等落下防止対策事業では、来年度は、おおよそ小学校も対象ですが、工事中の代替え施設として、市内の体育館を使用するのは遠いので難しいと思っておりますが、どのような対応になっておりますか。

■教育総務課長

工事に伴いまして、体育の授業や部活動、スポーツ少年団等の活動には大変ご迷惑をおかけしております。

街中の学校は、総合体育館やスポーツセンターがありますので、大丈夫ですが、おおぞら小学校や第三中学校の代替え施設として、スポーツセンター等では、往復の移動時間がかかり、支障がでますので、住友化学さんの体育館を使用させて貰えるよう調整させていただいております。現在もご厚意により第二中学校で、使わせて貰っております。

■立花委員

ちなみに、旧第三中学校の体育館は、耐震性の問題があるので、使用できないということですか。

■教育総務課長

旧第三中学校の体育館は、耐震を満たしていないため、使用については適切ではないと思います。表現が正しいかわかりませんが、地震がなければ問題ないのですが、現状では、本来改修が必要な施設であります。市の方針では、統廃合計画などの様々な関連があり改修に至っておりません。

■富田教育長

子供たちの授業として使用する施設は、耐震性などの基準を満たしていなければなりませんので、代替え施設の使用については、安全性や利便性をきちんと考えた上で決めていきたいと思います。

■黒沢委員

4ページの33番、学校給食センター運営費の予算の減額理由はお聞きしましたが、消費税増率や物価上昇による価格改定の影響はないのでしょうか。

■学校給食センター所長

10月から消費税が上がっておりますが、食材関係のチェックをしておりますが、食材は8パーセントで納品になっており、現段階では、昨年度と比較しましてもほぼ同額です。

■立花委員

今年度の2学期からICT教育のモデル事業を行っておりますが、その予算は来年度要求していないのですか。

■教育総務課長

今年度からモデル事業として、2年間実証することになっておりますので、来年度は、予算要求しておりません。

■富田教育長

実際にタブレットの整備が夏休み以降であり、12月には、それぞれの学校で授業検証をしていく予定です。よって、令和3年度から予算要求していく計画です。

■黒沢委員

1ページ8番の小中学校営繕事業ですが、毎年のことで、要求している額の満額には全く届かない予算になると思います。この予算の中で学校施設の安全等のことから、急遽修繕が必要になった場合の対策を取れるのでしょうか。

■教育総務課長

毎年、要求しているのですが、予算に余裕がなくカチカチの状況です。よって、緊急時の場合は、ある予算を前倒しで使い、その後に補正予算を組む形となります。

■富田教育長

補足しますと、少額の修繕に係る予算は、各学校に配分されております。急な修繕工事が必要になった場合は、学校と教育総務課で相談し、

迅速に進めていきたいと思いをします。

■相沢委員

28番の図書館と29番の公会堂の指定管理の予算は、来年度は変わらないのでしょうか。

■生涯学習課長

5年間の指定管理となっておりますので、来年度は変わらず同額です。

■富田教育長

その他、ございますか。

(「なし。」との声あり)

それでは、ないようですので、報告第10号令和2年度教育委員会主要事業に係る当初予算要求についての報告は終わりいたします。

○日程第6 その他

■富田教育長

続いて、その他に移ります。

委員にお知らせする事項をお手元に配付しておりますので、教育総務課から順に、説明願います。

■教育総務課長

それでは、教育総務課からは、令和元年三沢市議会第3回定例会の日程について、お知らせいたします。

告示招集は、11月21日木曜日となっております。議会開会は、12月2日月曜日です。

一般質問は12月5日木曜日の1日のみと変更になりました。今回の一般質問は4名となっております。

特別委員会は、12月9日月曜日と10日火曜日、議会閉会は、12月12日木曜日です。

以上でございます。

■学校教育課長

学校教育課からは、最初に、ジュニア・イングリッシュ・デイの開催について、お知らせいたします。

別紙に実施要項とチラシがございますので、チラシをご参照ください。小学校6年生を対象に、今年度初めて行うものです。中学校で行っているイングリッシュキャンプの小学校版となりまして、現在市内小学校に募集をしております。開催日は、令和2年1月8日水曜日、基地内ソラズ小学校の見学や基地内のフードコートで英語を使って実習します。

次に、児童生徒の安全確保及び学校の安全管理についてですが、次の資料1ページをご参照ください。皆様ご承知のように、県内中学校の生徒が、小学校児童の首に傷を負わせる事件や先日、SNS等で知り合った男性に誘拐される事件等も起きています。県からの通知もありましたが、それに加え本市教育委員会からも市内小中学校へ通知いたしました。傷を負わせることなどは、主に子ども自身が何かを抱えていることがあります。本件によって不安を訴えている児童生徒や悩みとか不安を日常的に抱えている児童生徒に対して教育相談の活用をしっかりと行うこととして通知いたしました。

刃物の取り扱いについては、7ページをご覧ください。古い資料ですが、平成16年に長崎県佐世保市の殺害事件の時に県教育委員会から通知された文書です。刃物等の所持など学校に不要なものを持ち込まないことと指導しております。人を傷つけたり命を奪ったりする行為は絶対に許されないこと。命を大切にすることなど併せて通知しております。SNSのこともありましたので、今回の通知はネットの利用についての指導も呼びかけております。

生徒指導の主任主事が集まる豊かな心の生徒指導主事部会で話題にしております。今後校長会・教頭会でも呼び掛けていきたいと思いをします。

■生涯学習課長

生涯学習課からは三沢市立図書館の「障がい者等郵送貸出サービス」の開始についてのお知らせでございます。

別紙資料をご参照願います。

このサービスは、障がい等により図書館への来館が困難な方に、図書館の資料を利用していただけるよう、図書や雑誌を無料で郵送して貸出するものです。

図書館に借りたい本などを電話やメール、ファックスで申し込むと、2, 3日後に手元に本が届き、読み終わった後はポストに投函する、または郵便局に集荷を依頼することで返却ができます。

来月から利用登録を開始、令和2年1月4日から郵送サービスを開始いたします。

周知方法といたしましては、12月号の広報みさわ、ホームページ等を活用することとしております。

今回の「障がい者等郵送貸出サービス」は春日議員からの一般質問に答える形となりましたが、様々な要望や意見を取り入れることで、誰にとっても利用しやすい図書館にしていきたいと考えております。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございました。

他に各課から追加で報告する事項等は、ありませんか。

(「なし。」との声あり)

ないようですので、ただ今の報告事項について、委員からご質問・確認等はございますか。

■相沢委員

図書館の貸し出しサービスについてですが、借りたい本や資料などが図書館にあるかどうかというのはわかるのでしょうか。

■生涯学習課長

借りたい資料や本をファックスや電話等で問合せしていただきますと、図書の検索をし、連絡することができます。

■富田教育長

他に、ございますか。

(「なし。」との声あり)

ないようですので、その他については終わりといたします。

最後に、委員の皆様から教育委員会事業等において、確認したいことや意見・感想等をお願いいたします。

■本江委員

先日、小中学校音楽交歓発表会を見学してきましたが、小中学校ともに非常に素晴らしい発表会でした。このように小中学校が合唱を発表できる状態であることが、学校や子供たちの状態が良いことの証明であるのではないかと思います。

また、それをサポートしてくれる先生方や色々な団体の方の応援の仕方、会場の保護者等も非常に良かったと思います。発表会の最後に校長先生の呼び掛けに対して、子供たちの反応の仕方が、非常に慣れており大人だなと思い、子供たちの心の豊かさが感じられました。

以上です。

■黒沢委員

教育委員会直接の事業ではありませんが、先日、三沢市障がい福祉連絡協議会の中で、教育支援に関する講義がありました。教育支援委員会から医学検査を担当する江渡先生と教育委員会指導主事の香賀先生が参加されておりました。教育支援に関する気になる子供たちの対応についてという内容で、参集者として幼稚園関係者、保育所関係者、児童デイ施設等の様々な施設関係者でした。

江渡先生から、幼児期では、「早期発見・早期療育」と今まで言われていましたが、保護者支援という視点を忘れてはいけません。保護者が求めている支援に対して、提供しなければならない。というお話がありました。

発達障がい者支援法が十数年前に施行された時の目的が、「早期発見・早期療育」であり、改正法により、数年前から「つながる支援」と時代の流れとともに発達障害に対する知識が全国的に広まってきました。

幼児期から、教育支援を受けた方が良いのか、小学校から受けるのが良いのかと考える時に特に特別な支援を要する子供の中で、発達障がい児に関しては、幼児期から小学校1・2年生までの連携が求められる時代になるのではないのでしょうか。

なぜ子供たちがそのような罪を犯してしまうのか、悩みだけが原因ではなく、その子の発達や成長等の視点からも考えることが必要であると思います。

これからもつながる支援が、幼児期、小学校から、中学校へとつながる支援がもっと、もっと広がることを願います。

■相沢委員

三沢市文化祭のオープニングセレモニーに参加しました。例年と違う形で、沢山のステージ発表がありました。毎年見ておりますが、今までは、セレモニーで一堂に会することがなく、個々に見たいステージや興味があるステージだけ見るという形で、観覧者が少なかったのが、今回のオープニングセレモニーでのステージは良かったと思います。ぜひ来年もそのようなステージをお願いします。

また、市民の歌を聴く機会が、今年も色々な場面でありましたが、以前は、市民の歌を歌える人が少なく、成人式でも歌える成人が余りいないと感じていました。しかし今年、木崎野小学校40周年記念式典、第一中学校70周年

記念式典で、児童生徒が大きな声でしっかりと歌っていらしたので、この子供たちが成人式の際には、市民の歌が浸透してきて、成人全員が堂々と歌えると思えました。学校で日常色々な場面で歌う機会を作ってくださっているおかげだと思います。日々の小さな積み重ねが実を結んでいるようで嬉しく感じました。

小中学校音楽交歓発表会に関しては、子供たちが歌っている姿を見るととっても素直に歌っている印象を受け、子供たちの素直で健やかな成長を感じることができました。これもまた、日々の小さな積み重ねや、ご家庭や周囲の方々の支えもあり、先生方の指導のおかげで、これまで行ってきたことが良い形で表れていると思えました。

以上です。

■立花委員

先ほど、米内山課長からもありましたが、最近の事件のことでは、大変ショックを受けました。特に八戸市の中学生が小学生を切りつけ逮捕されたというショッキングな記事を見て、どういう経緯でこのようなことになってしまったのかと色々考えることがありました。

また、大阪の小学生誘拐事件についても、今スマホを持つのが当たり前となり、小学生で35パーセント位、中学生で55パーセント位、高校生はほとんどの生徒が持っているという数字に出ており、安易に知らない人とつながり会いたいと思っており、実際半数の子供が会っているという調査結果が出ています。親が注意をしていると思いますが、親の知らないところで、抜け道を探し、色々な人、知らない人と自由に連絡したり、会ったりしているようです。それが今の時代の流れかもしれませんが、もう少し、周りでも気を付けていただければ、このような事件も減るのではないかと思います。教育委員会でもスマホと運動を展開していますが、実効性のある運動にしていきたい

と思います。これから、連合PTAの方々と語る会がありますので、そのような話をしたいと思います。

今月は色々な行事がありましたが、21日に木崎野小学校の体育館で開催した三沢市健康教育研究発表会に参加しました。前半は、子供たちの発表があり、元気な様子が伺えました。その後、子供たちが退場し、全体会がありましたが、副市長や鈴木医師会長も参加していましたが、参加者が少なく、広い体育館の中で寂しく感じました。色々な良い話が聞けましたので、PTAへも参加を募ってにぎやかにした方が良かった。もう少し工夫が必要だったと感じました。

■富田教育長

ありがとうございました。

その他、課長さん方から、来年度の新しい事業や計画していることなどありましたら、お願いします。

■学校教育課長

いじめの問題に関しては、今まで道徳の授業や先生方が指導することが多かったのですが、来年度は、子供たち主体の活動を検討していきたいと考えております。

また、先ほど立花委員からお話があった健康教育研究発表会は、学校保健会の事業でありましたが、全体会の運営の仕方は、今後、学校保健委員の方々から意見をいただいで進めたいと思います。

以上です。

■富田教育長

私から、若干補足ですが、現在、次年度の事業を検討していますが、八戸市の事件や大阪の小学生の事件のことに言え、それぞれの小中学校では、専門の方をお願いして、携帯・スマホの便利さや危うさなどを指導してい

ます。まず、徹底していかなければいけないことは、携帯・スマホは、調べる、つながるアイテムなので、直接会うということに歯止めをかけるため、携帯・スマホの従来の使い方等を検証していかなければなりません。

併せて、不登校やいじめについても関連する生活のリズムの基盤となる、食育、眠育などを前面に出して、学校保健委員会や養護教員等に力を借り、例えばワーキンググループなどを立ち上げ指導計画を作成し、性教育や薬物乱用防止なども強化していきたいので、小学校から中学校までの9年間を見通した計画にしていきたいと考えておりますので、もう少し形ができましたら、皆さまにもお示ししていきたいと思っております。

○日程第7 閉会

■富田教育長

それでは、以上で、日程は全て終了いたしましたので、11月定例教育委員会を閉会いたします。

12月定例会の日程についてですが、12月26日 木曜日 午前10時に開催したいと考えておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし。」との声あり)

それでは、12月定例会は、12月26日 木曜日 午前10時からといたしますので、よろしく願います。

閉会 14時44分

■会議録署名者

教育委員 黒 沢 のぞみ

教育委員 本 江 宏

書 記 今 村 多美代